



世界農業遺産「能登の里山里海」 15周年記念シンポジウム

日頃、私たちが口にする「食べ物」の背景には田んぼ、山、海、人々の営みがあります。ゲストトークやパネルディスカッションを通じ、食卓の向こうにある「能登の里山里海」の豊かさに触れてみませんか。

と き **11月29日(日) 13:30~15:30**

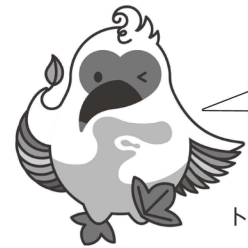
ところ **県地場産業振興センター
新館 コンベンションホール**

定 員 **100人(先着)**

申し込み
締め切り **11月15日(日)**



金沢駅と会場間の往復
無料送迎バスを運行！



参加者に「のとっきー」
グッズをプレゼント

トキ PR キャラクター のとっきー

申し込み方法など、
詳しくはこちら



お問い合わせ 世界農業遺産活用実行委員会（里山振興室内） TEL:076(225)1648

✓発酵デザイナーによるゲストトーク

「演題」食べ物の背景を旅する
～能登から見える、自然と人の営み～



発酵デザイナー
小倉ヒラク氏

✓パネルディスカッション

「食卓の向こうにある人々の営みと能登の里山里海の価値を考える」をテーマ
に料理、農業など各分野のゲストが経験や思いを語ります。

パネリスト:小倉 ヒラク(発酵デザイナー)
(敬称略) 澤田 英三郎(JAはくい代表理事組合長)
山口 翔太(南山口水産取締役)
平田 明珠(ヴィラ・デラ・パーチェ シェフ)



コーディネーター
島村菜津氏
(ノンフィクション作家)

✓高校生・大学生による発表

司会:国連大学サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット 小山 明子氏

✓いしかわ動物園飼育員に学ぶトキとの共生 など

プラネタリウム特別投映コンサート

『宙と大地の物語』

プラネタリウムの満天の星空とともに、星座にまつわるお話を、想像力をかき立てる「語り」とケルト音楽の名手二人による生演奏で、お楽しみください。

と き 10月12日(月) 15:30～

ところ いしかわ子ども交流センター

料 金 高校生以上400円、3才以上100円、3才未満無料
いしかわ子ども交流センター TEL:076(243)6501

金沢城復元「匠の技」セミナー

と き 11月7日(土) 13:30～16:00

ところ 金沢城公園内 金沢城・兼六園管理事務所
内 容 金沢城復元工事に携わる職人さん達による
伝統的建造技術の紹介と体験

定 員 20人(先着順、小学生以下は保護者同伴)

※お問い合わせ、申し込みは(一社)県建築組合連合会
TEL:076(262)4714へ【10月30日(金)締め切り】

営繕課 TEL:076(225)1782

代筆・代読従事者養成研修

と き 11月11日(水)

ところ 小松市第一地区コミュニティセンター

内 容 代読・代筆について必要な知識と技能の習得

定 員 20人

費 用 2,000円(テキスト代)※受講料無料

※お問い合わせ、申し込みは(社福)県視覚障害者協会
TEL:076(222)8781へ【10月30日(金)締め切り】

障害保健福祉課 TEL:076(225)1459

医療・福祉施設等の物価高騰対策支援

物価の高騰等により厳しい環境が続く事業者への支援
として、医療機関、介護施設、障害者施設、児童福祉施設、
公衆浴場を対象に、支援金を支給します。

支給対象者 令和8年8月1日時点で県内に所在する医
療機関・福祉施設等で、申請日時点で稼働
し、今後も事業継続予定のもの

支援金額 施設等の種類ごとに異なります

申請期限 10月30日(金)まで

県物価高騰対策支援事業(医療機関・福祉施設等)

運営事務局 TEL:076(255)1625



カムバック採用、任期付職員募集

①カムバック採用(筆記試験なし)

国、県などで職務経験のある方を募集します。

募集職種 行政、農学、林学、総合土木、機械、建築 など

②任期付職員(筆記試験なし)

復旧・復興のためにともに働く仲間を募集します。

募集職種 農学、林学、水産、総合土木、建築、機械、電気

申し込み期限(①、②共通)

12月31日(木)※試験は随時実施

人事・組織経営課 TEL:076(225)1242



生活保護 追加給付のお知らせ

生活扶助基準の見直しに関する最高裁判決をふまえ、
平成25年8月～令和8年3月に生活保護を受給されて
いた世帯を対象に、追加給付が行われます。

※一部の方は申し出が必要です。

申し出先 受給当時、生活保護を受けていた福祉事務所

期 限 令和9年7月31日(土)※消印有効

問い合わせ先 厚生労働省追加給付相談センター

TEL:0120(179)445(フリーダイヤル)

厚生政策課 TEL:076(225)1414



クビアカツヤカミキリに注意!

サクラ、ウメ、モモの木を被害する特定外来生物で、国
内で年々生息範囲が拡大しています。

・成虫は黒い体に赤い首元

・被害の特徴は木の幹から木くずが出る、楕円形の穴など

発見したら

・踏みつぶすか殺虫剤で駆除

・県ホームページの発見報告

フォームで報告

自然環境課 TEL:076(225)1544



クマによる被害防止対策の徹底を!

■クマを引き寄せないため

草むら进行刈り払う、生ゴミを屋外に放置しない

■クマと出会わないため

・山林近くでの早朝、夕方の散歩などを控える

・入山時は複数人で行動し、鈴やラジオを鳴らす

■クマと出会ったら

背中を見せず静かに遠ざかり、110番へ通報を!

自然環境課 TEL:076(225)1477